



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

# 2015年3月期策定 中期経営計画の概要

2014年6月17日

株式会社ケアサービス  
(JASDAQ 2425)

## ■ P.3 中期成長戦略の骨子

### 重点施策の概要

## ■ P.19 中期経営計画

### 定量目標サマリ

## ■ P.21 参考資料

- 日本の高齢化の状況
- 介護保険法改正の方向性

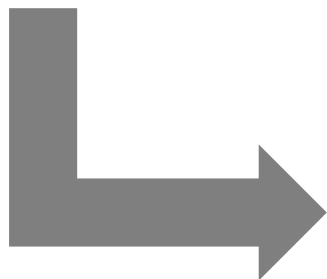


# 中期成長戦略の骨子 重点施策の概要

## 外部環境の変化

### 外部環境の変化

- 消費増税
- 介護保険法改正と介護報酬改定
- 働き手不足（介護者、および介護職員人口の減少）



## 行政・市場ニーズの変化

### 行政・市場ニーズの変化

- 市町村による新しい地域づくりの推進
- 介護予防・生活支援の充実
  - ・ 多様な価値の場の創出  
(コミュニティカフェ、認知症カフェ、ミニデイサービス、体操教室、運動・栄養・口腔ケア等の教室など)
  - ・ 多様な生活支援の創出  
(配食、見守り、安否確認など)

## 中期事業戦略の 方向性

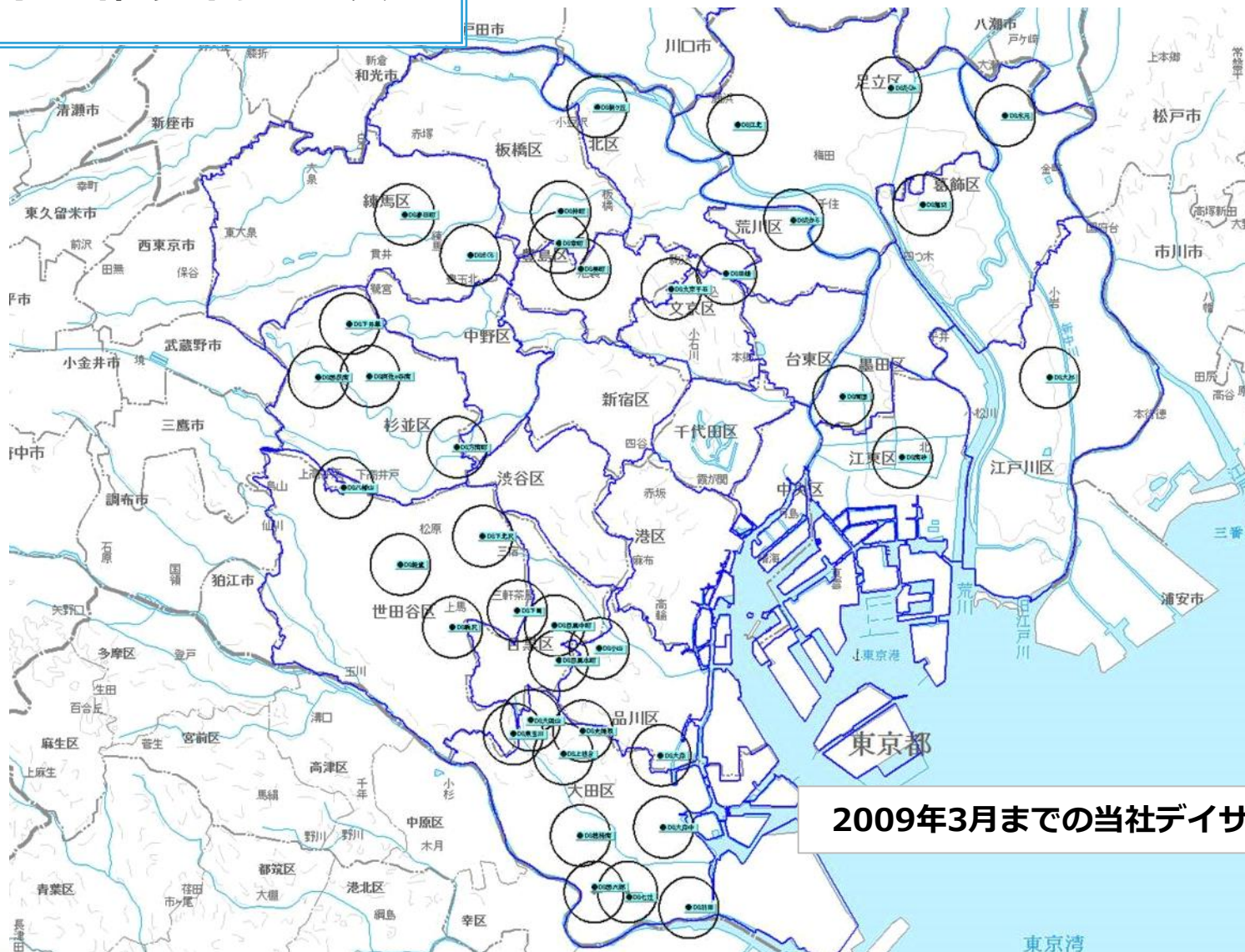
- 体力勝負に勝ち残るための事業基盤整備
- 地域包括ケアシステム構築への積極的関与
- 地域高齢者の皆様のニーズを反映した新たな事業創出

### 重点施策：

### お客様満足の追求による品質の向上

- ① 首都圏におけるドミナント戦略の推進
- ② 長期成長に向けた強い体制作り
- ③ 各事業の競争力強化
- ④ 地域高齢者サービスの本格始動

## 東京都内 当社デイサービス

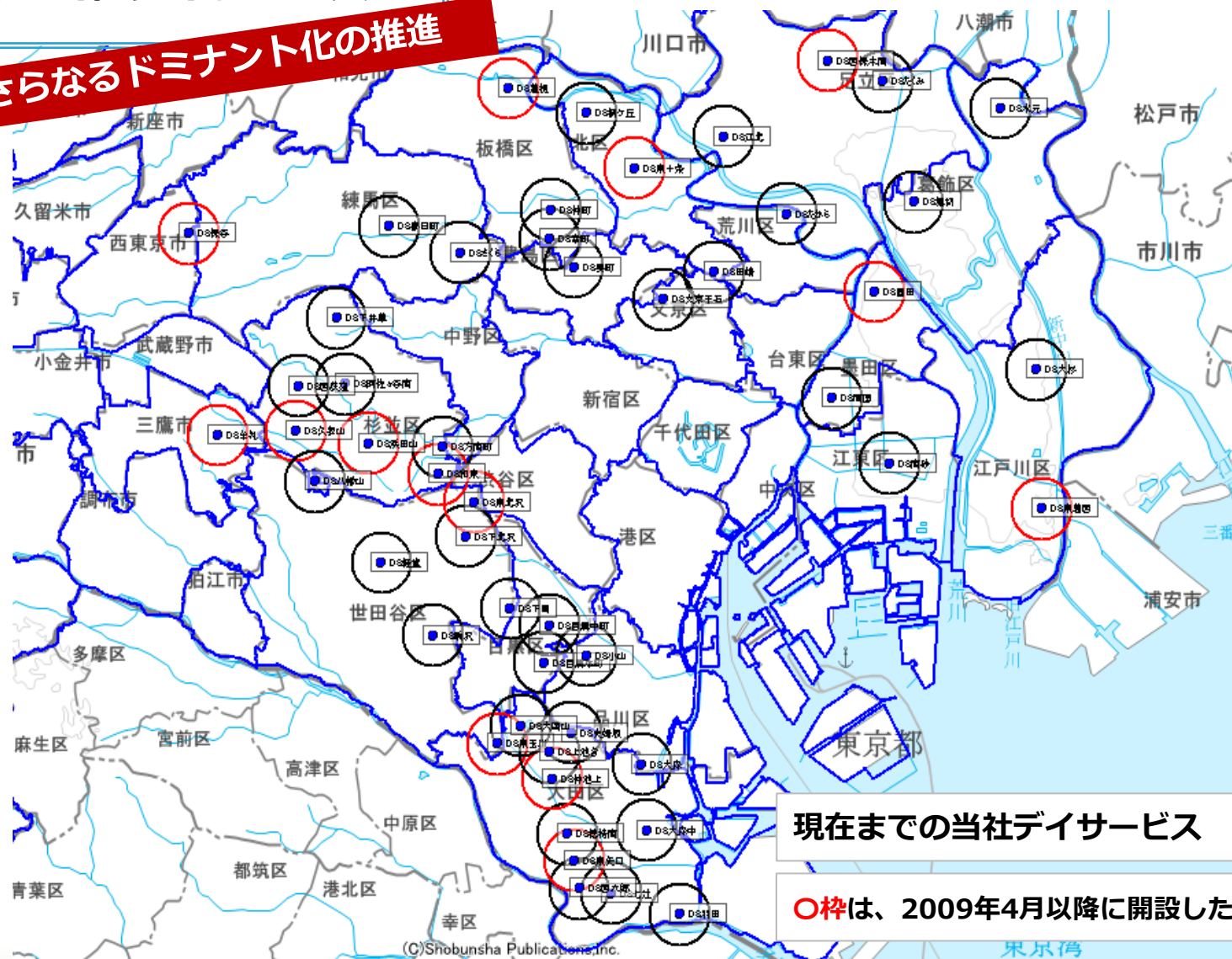


2009年3月までの当社デイサービス 38店舗

出所：Terra Map

東京都内 当社デイサービス

さらなるドミナント化の推進



現在までの当社デイサービス **51店舗**  
 ○枠は、2009年4月以降に開設したデイサービス **13店舗**

出所 : Terra Map

- 従業員の生活力向上（収入増）
- 専門職採用の強化（教育研修担当、管理栄養士）
- 経営基盤の強化（現場主義の徹底、  
コミュニケーションとリーダーシップの醸成）
- 高校生、専門学校生を含めた新卒採用の強化
- 執行役員制度の導入（2014年6月23日より）



## 現場主義の徹底

全従業員参加型経営を実現するための  
新たな経営システムの構築

- 部門の活動成果を正確、タイムリーに捉え、現場へフィードバック
- 組織の役割を果たすための業務フローの構築
- 事務作業の効率化などによる運用負荷軽減

 4月から新システム稼働

## コミュニケーションと リーダーシップの醸成

- ケアサービスフィロソフィの徹底
- トレーナー制度を中心とした事業内人材育成
- 現場ニーズに合わせた階層・機能別研修や専門研修の集合研修等の組み合わせ実施
- ジョブローテーション、キャリアパスの明確化

## 介護事業

- デイサービス「Aタイプ」の稼働率向上
- 訪問入浴サービスの件数拡大
- 専門性の高い介護領域の強化（認知症、栄養改善、口腔機能向上、機能訓練）
- 医療との連携強化（医師による定期レクチャー、社内看護師の月例勉強会）
- 新たな手法による店舗開発

<ご参考> 通所介護サービス：「Aタイプ」導入店舗 全24店舗  
（13/10月～14/3月期末時点までの新規導入店舗）

- デイサービスセンター羽田 【定員28名/一般型】
- デイサービスセンター西六郷 【定員27名/一般型】
- デイサービスセンター東玉川 【定員40名/一般型】
- デイサービスセンター大森 【定員25名/一般型】
- デイサービスセンター下北沢 【定員25名/一般型】
- デイサービスセンター八幡山 【定員25名/一般型】
- デイサービスセンター要町 【定員30名/一般型】
- デイサービスセンター田端 【定員40名/一般型】
- デイサービスセンター江北 【定員34名/一般型】
- デイサービスセンター目黒中町 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター和泉 【定員30名/一般型】
- デイサービスセンター牟礼 【定員35名/一般型】
- デイサービスセンター保谷 【定員25名/一般型】
- デイサービスセンター春日町 【定員28名/一般型】
- デイサービスセンター大杉 【定員30名/一般型】

## エンゼルケア事業

- エリア内事業所の細分化による効率化推進

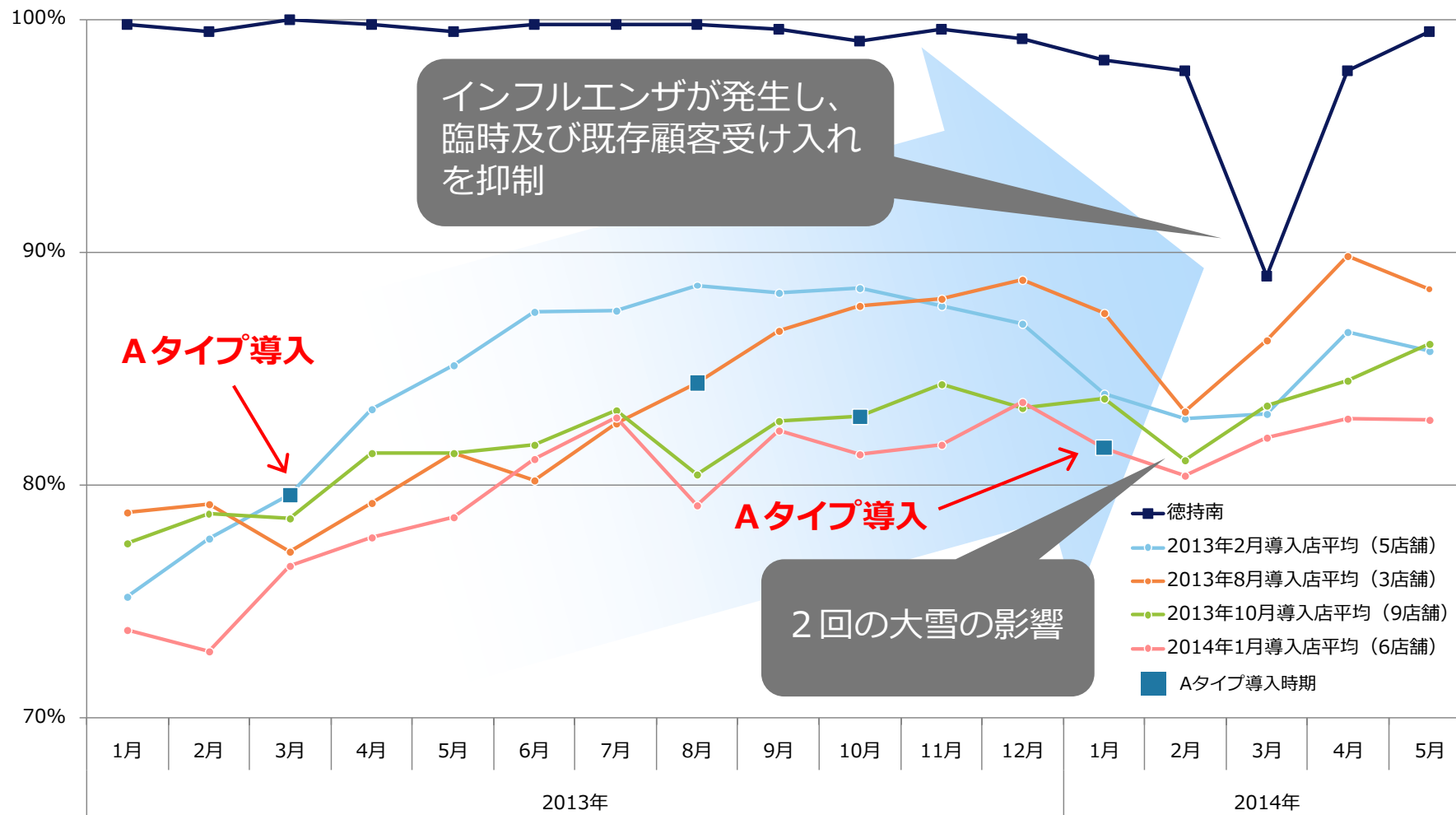
## フォーライフ事業

- 入居率の向上
- 看取りの実施

# 重点施策③ 各事業の競争力強化 [介護事業] デイサービス「Aタイプ」の稼働率向上

## ■ Aタイプの導入目的：稼働率の向上及び母体数の増加

- 稼働率向上及び母体数増加のための施策⇒品質の向上：スタッフの人間性の育成

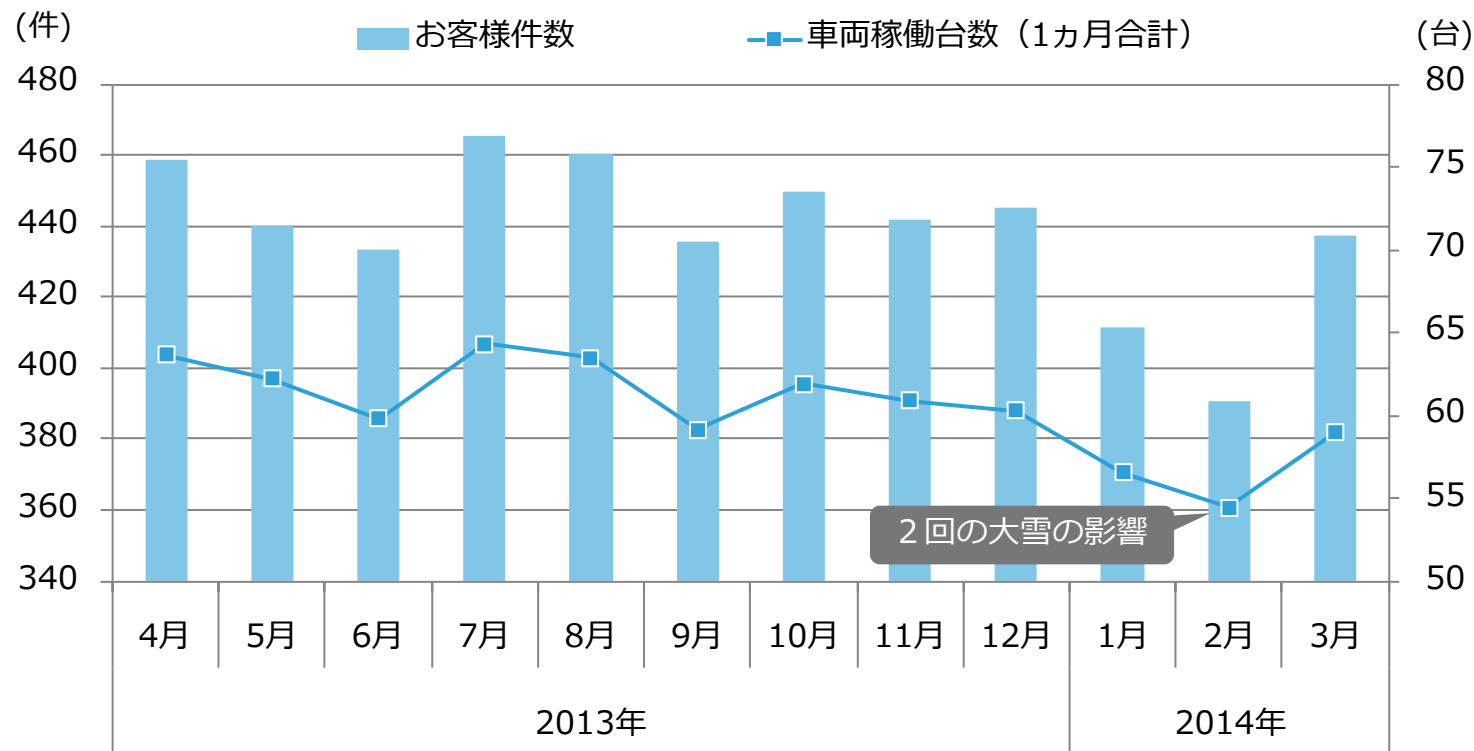


# 重点施策③ 各事業の競争力強化

## [介護事業] 訪問入浴サービスの件数拡大

- 入浴車両一台当たり9件/日为目标とした母体数増加を目指す

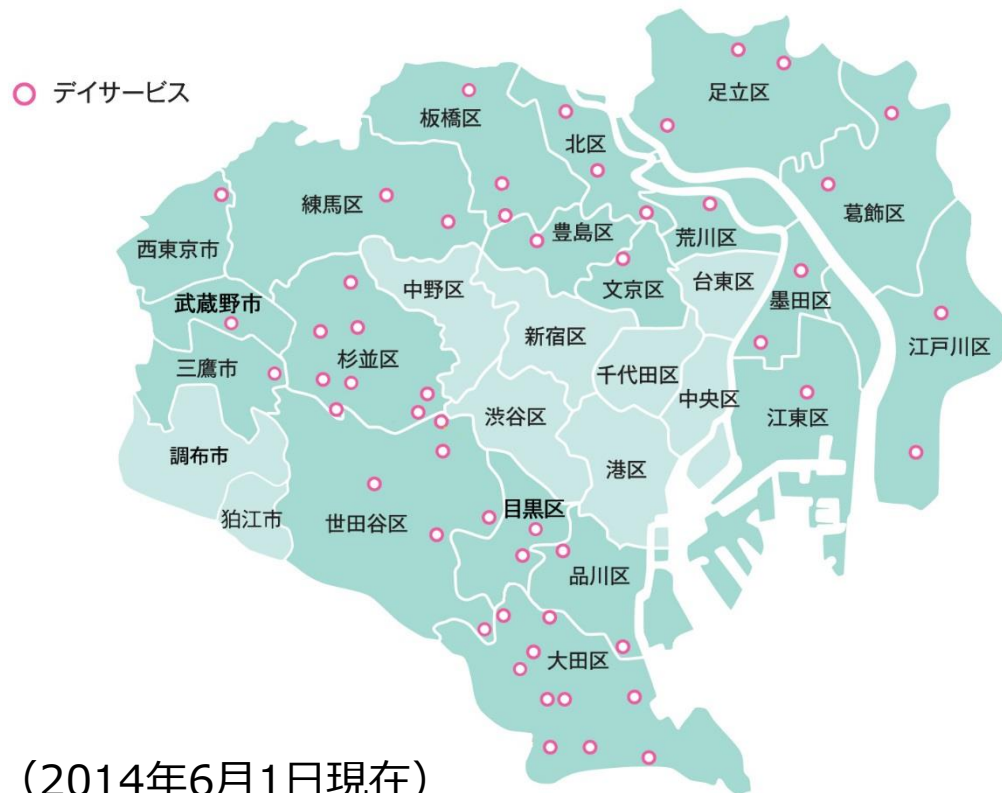
お客様件数と車両稼働台数（1ヶ月合計）の推移



# 重点施策③ 各事業の競争力強化 [介護事業] 専門性の高い介護領域の強化（認知症等）

専門性の高い介護領域を強化するため、  
全デイサービスセンターにて、重点施策を決定

認知症  
栄養改善  
口腔機能向上  
機能訓練



医療と介護の連携がより強くなることを想定し、社内看護師の月例勉強会を実施

認知症に対する理解を深めるため、脳神経外科医による月例のレクチャーを実施

# 重点施策③ 各事業の競争力強化 [介護事業] 新たな手法による店舗開発

## ■ コンビニエンスストア（CVS） との共同出店事例

### デイサービスセンター吉祥寺 (2014年4月開設)



### デイサービスセンター東葛西 (2011年7月開設)

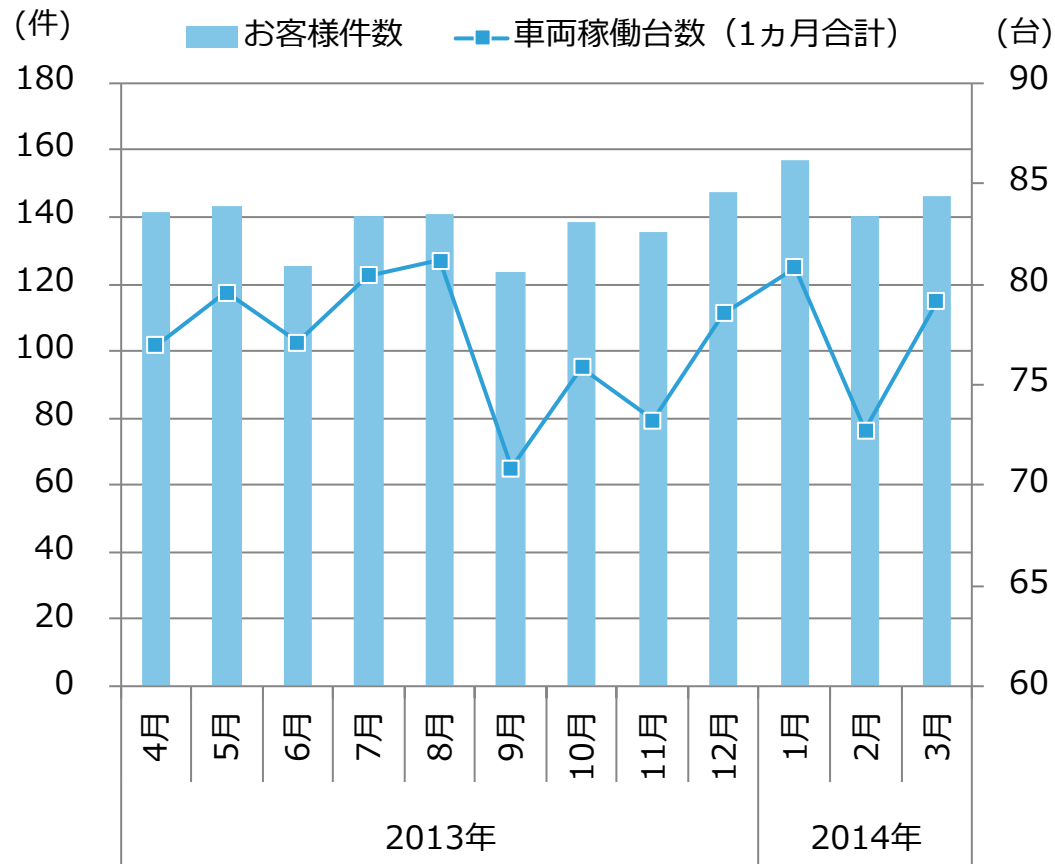


# 重点施策③ 各事業の競争力強化

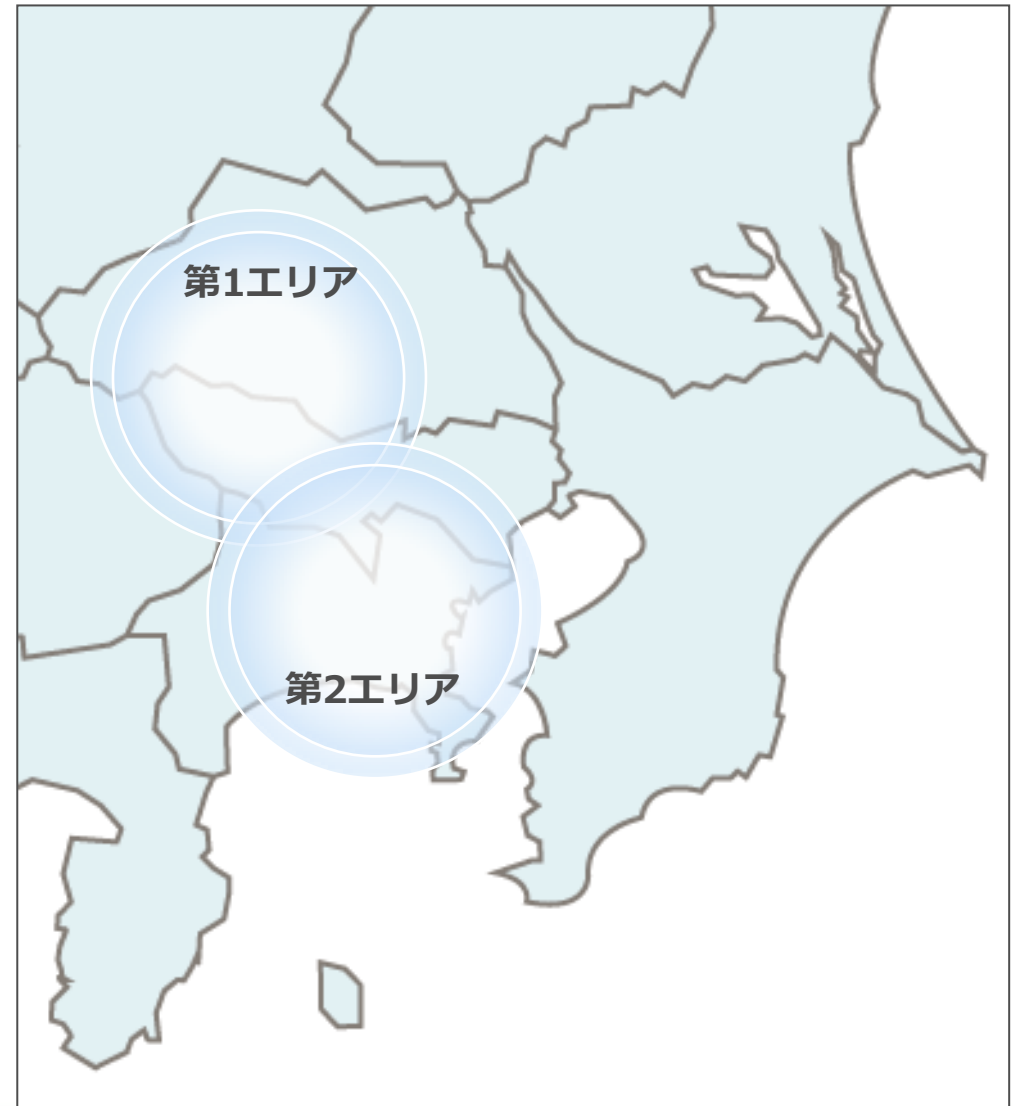
## [エンゼルケア事業] エリアの細分化による効率化推進

### ■ 拠点数増による配車効率の向上

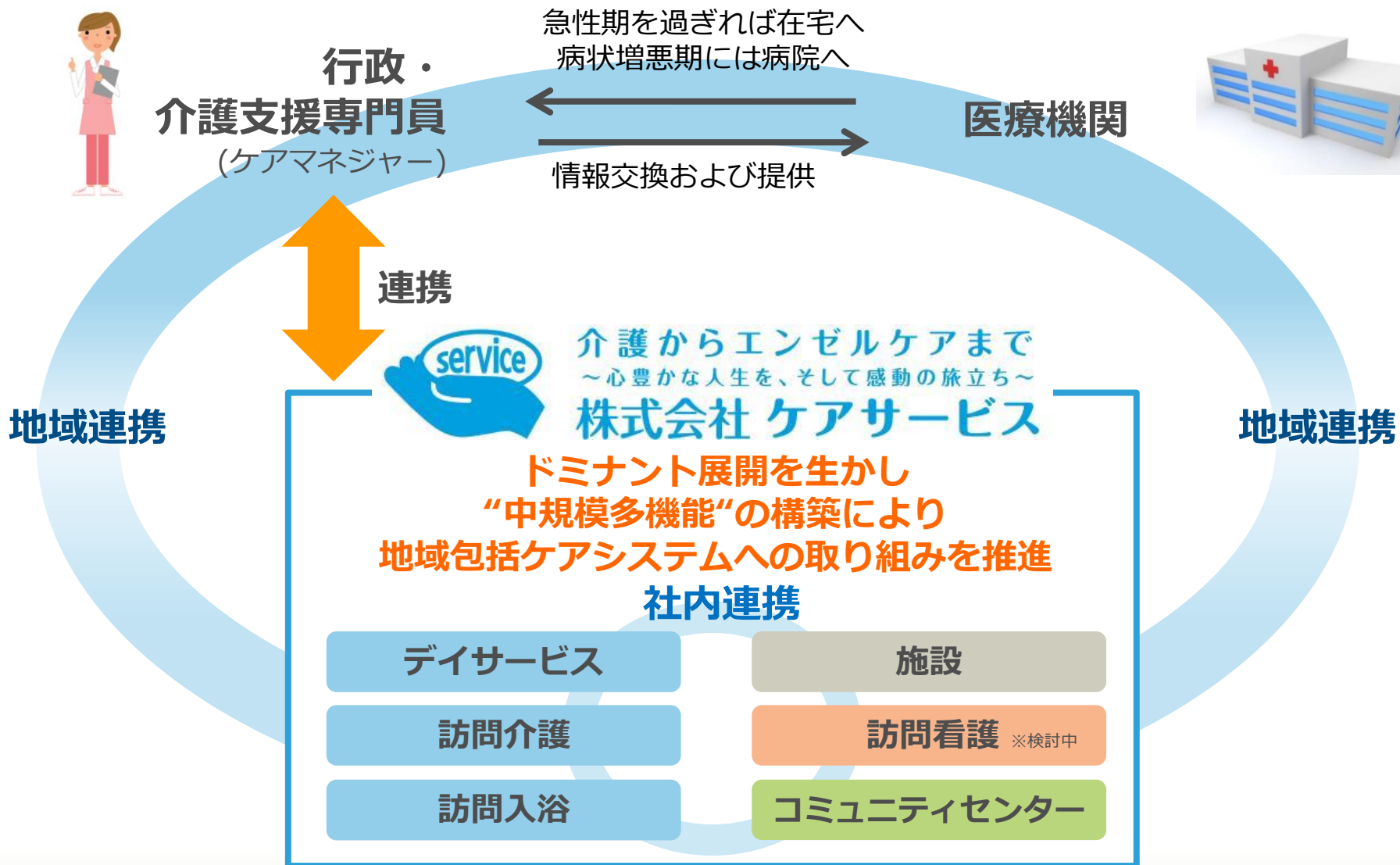
- 第1エリア
- 第2エリア



第1エリア、第2エリアを中心とした拠点数  
増強により配車効率の向上を目指す



地域包括ケアシステム（構想）





月 火 水 木 金 土 日



コミュニティセンターを開設した  
デイサービスセンター東矢口

## デイサービスセンター

地域のご高齢者の皆様の通所介護拠点



## コミュニティセンター

日曜日は、「みんなで作る地域のたまり場」をめざした、近隣の皆様のコミュニティ拠点



ニーズの掘り起し

地域高齢者の皆様に本当に望まれるサービス提供を目指します

配食サービス

新サービス

新サービス

## 地域高齢者の皆様の健康・栄養に配慮した おいしい食事をご提供し、食の楽しみを感じて頂き、 健康な身体作りのお手伝いをさせていただきます

2014年6月

大田区内にセントラルキッチンを開設予定

当社デイサービスセンターのお客様からの貴重なご意見を参考に、自社専属の複数の管理栄養士がメニューを考案

まずは、既存デイサービスセンター12拠点  
(約300食/日)への昼食提供を開始

➡ デイサービスセンターご利用者の声をお食事に反映し、ご高齢者の皆様に求められる配食サービスへ展開



セントラルキッチン

### 配食サービス (ソフト食の例)



安全性の問題が指摘される「きざみ食」や見た目が良くない「ミキサー食」に代わる、見た目、おいしさともに魅力ある安全なソフト食を提供いたします



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

# 中期経営計画 定量目標サマリ

## ■ 市場環境の前提

- 社会の高齢化は引き続き進むものの、新規事業者の参入等により、競争はさらに激化
- 3年に1度の介護報酬改定については、今後とも報酬抑制の傾向が継続

【ご参考】

	(単位)	14/3月期 実績	15/3月期 予想	16/3月期 計画	17/3月期 計画	当中計期間 年平均変化率
<b>売上高</b>	<b>(百万円)</b>	<b>7,342</b>	<b>7,724</b>	<b>8,212</b>	<b>8,610</b>	5.6%
介護事業	(百万円)	5,356	5,644	5,971	6,289	5.6%
エンゼルケア事業	(百万円)	1,602	1,639	1,693	1,728	2.7%
フォーライフ事業	(百万円)	383	440	547	592	16.0%
<b>営業利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>224</b>	<b>277</b>	<b>370</b>	<b>455</b>	<b>28.1%</b>
<b>経常利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>219</b>	<b>266</b>	<b>357</b>	<b>441</b>	<b>28.9%</b>
<b>当期純利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>117</b>	<b>150</b>	<b>200</b>	<b>250</b>	<b>29.1%</b>
主要拠点数						
デイサービス	(拠点)	52	55	58	61	5.3%
エンゼルケア	(拠点)	20	20	20	20	0.0%
フォーライフ※	(拠点)	3	4	4	4	0.0%

※ 特定施設入居者生活介護の認可を受けております



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

## 参考資料

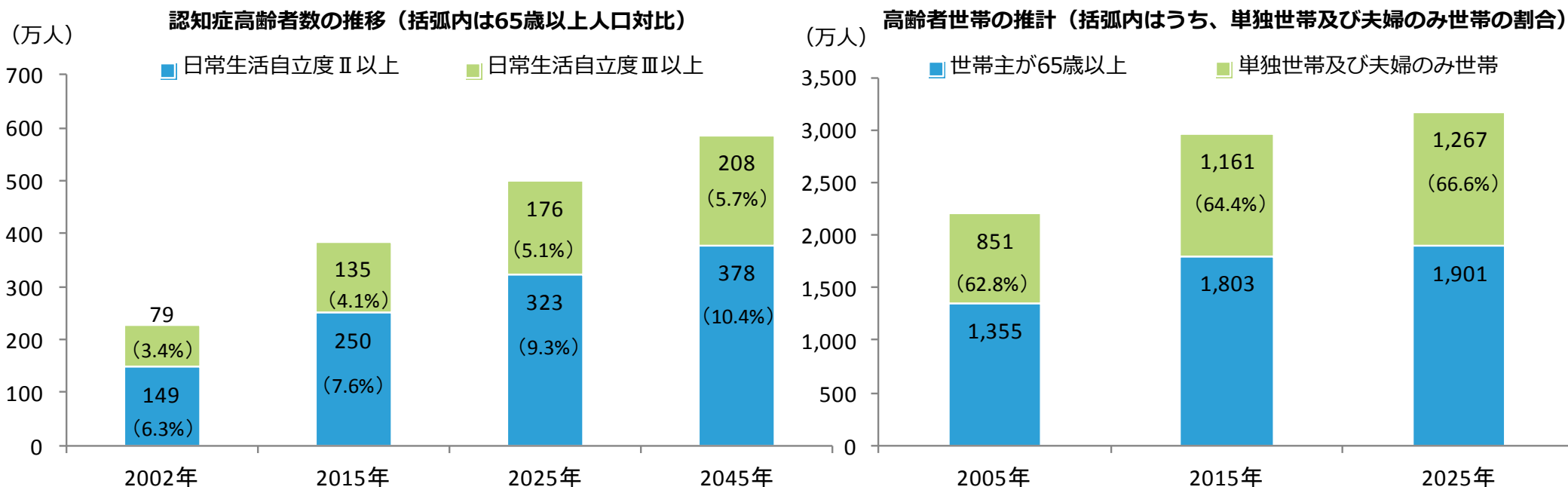
日本の高齢化の状況  
介護保険法改正の方向性

## ■ 75歳以上高齢者の全人口に占める割合は増加し、2055年には25%を超える見込み

	2008年	2015年	2025年	2055年
75歳以上高齢者の割合	10.4%	13.1%	18.2%	26.5%

## ■ 65歳以上高齢者のうち、認知症高齢者が増加

## ■ 世帯主が65歳以上の世帯のうち、単独世帯や夫婦のみの世帯が増加



出所：公益社団法人 全国老人福祉施設協議会  
H23年5月18日掲載 国土交通省「サービス付高齢者向け住宅整備事業の募集開始について」に係る参考資料  
厚生労働省老健局高齢者支援課作成「介護保険制度改正の動向について」より抜粋

## ■ 首都圏をはじめとする都市部における急速な高齢化（65歳以上人口）の進行

都市部における高齢化人口	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県	秋田県	山形県	鹿児島県	(万人)
2005年時点での高齢者人口	230	116	106	149	31	31	44	
2015年時点での高齢者人口	306	179	160	218	34	34	48	
増加率	33%	55%	50%	47%	11%	10%	10%	

出所：東京都を除き、公益社団法人 全国老人福祉施設協議会  
H23年5月18日掲載 国土交通省「サービス付高齢者向け住宅整備事業の募集開始について」に係る参考資料  
厚生労働省老健局高齢者支援課作成「介護保険制度改正の動向について」より抜粋  
東京都データについては、東京都発行の冊子【人口動向から見た【2020年の東京】】より抜粋

### 東京23区内 高齢者人口分布



## ■ 他地域に先駆けて 高齢化が先行する東京23区

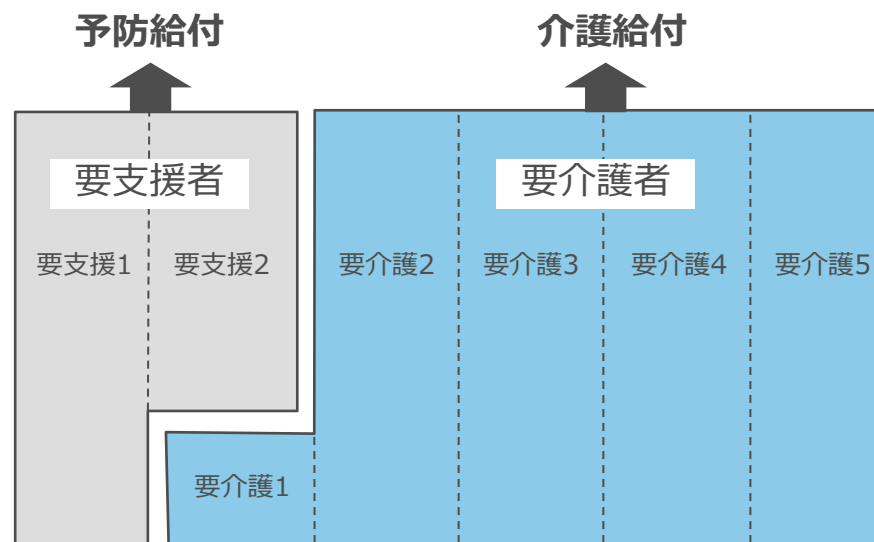
黄色：65歳以上の要介護者数が多く、  
かつ25歳～69歳人口が多い地域

出所：Terra Mapで作成

## 地域における高齢者の自立した生活を目的に、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」実現に向けた取り組みの推進

- 医療と介護の連携の強化等
- 介護人材の確保とサービスの質の向上
- 高齢者の住まいの整備等
- 認知症対策の推進
- 保険者による主体的な取り組みの推進
- 保険料上昇の緩和

### 保険給付と要介護状態区分のイメージ



- 要支援者は予防給付、要介護者は介護給付とする
- 給付の効率化の観点から、要支援者に対する予防給付については、支給限度額、報酬単価の見直しを行う

現行区分： 要支援 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5

出所： 厚生労働省老健局「介護保険制度改革関連法案 -参考資料-」をもとに、当社にて作成



- 多様な主体による柔軟な取り組みにより効果的かつ効率的にサービスを提供できるよう、予防給付の訪問介護、通所介護は、事業にすべて移行（平成29年度末＝2017年度末まで）
- その他のサービスは、予防給付によるサービスを利用

## 予防給付によるサービス

・訪問介護

・通所介護

- ・訪問看護
- ・訪問リハビリテーション
- ・通所リハビリテーション
- ・短期入所療養介護
- ・居宅療養管理指導
- ・特定施設入所者生活介護
- ・短期入所者生活介護
- ・訪問入浴介護
- ・認知症対応型通所介護
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・認知症対応型共同生活介護
- ・福祉用具貸与
- ・福祉用具販売
- ・住宅改修 など

訪問介護、通所介護  
について事業へ移行

## 新しい総合事業によるサービス

(予防給付新地域支援サービス＝  
介護予防・生活支援サービス事業)

・訪問型サービス

・多様な担い手による生活支援

・通所型サービス

・ミニデイなどの通いの場  
・運動、栄養、口腔ケア等の教室

・生活支援サービス  
(配食・見守り等)

・介護事業所による訪問型・  
通所型サービス

※多様な主体による多様なサービスの提供を推進

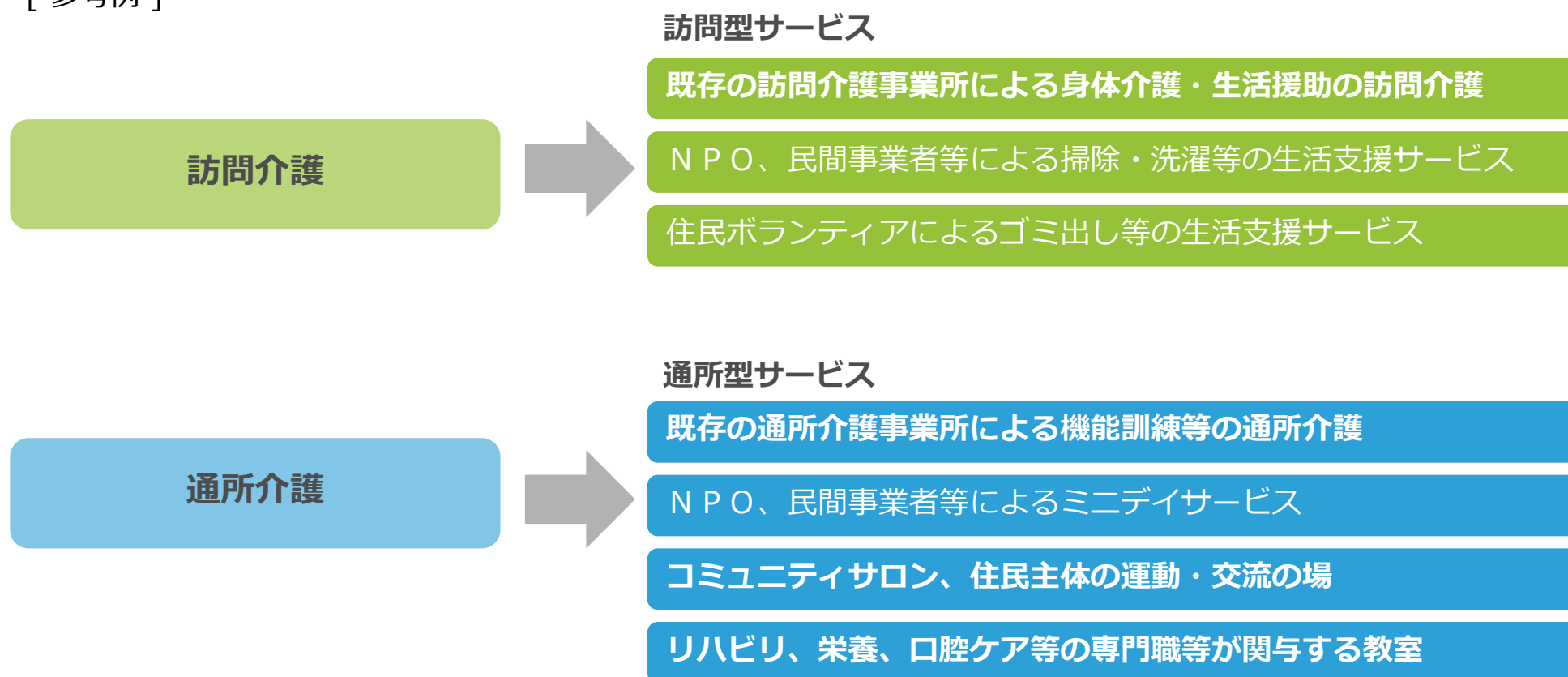
※総合事業のみ利用の場合は、基本チェックリスト該当で利用可

従来通り、予防給付の範疇

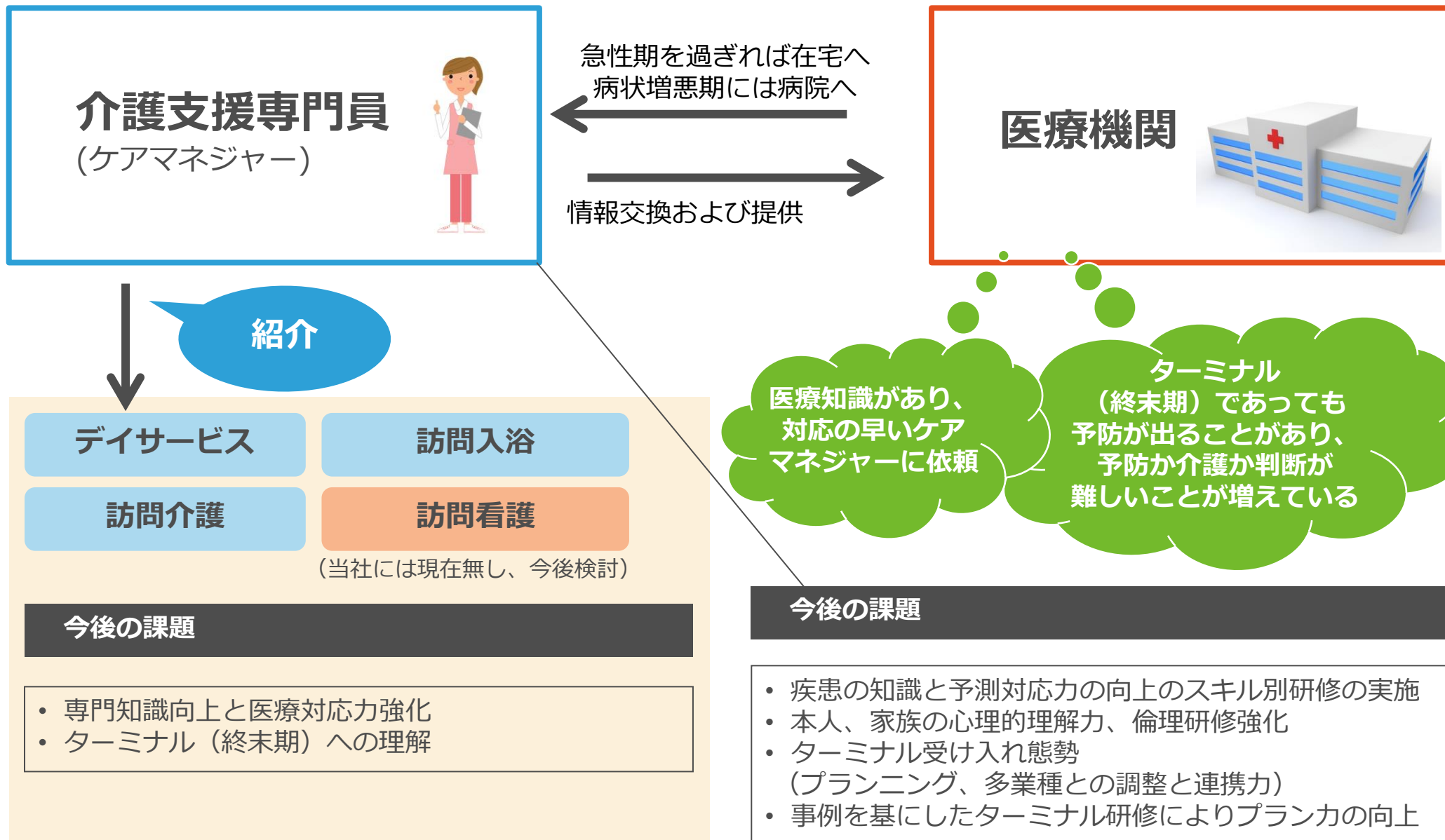
出所： 社会保障審議会 介護保険部会（第52回）平成25年11月14日  
資料2「予防給付の見直しと地域支援事業の充実」

- 全国一律のサービス内容であった訪問介護や通所介護については、市町村の総合事業に移行することにより、既存の介護事業所による既存のサービスに加えて、多様なサービスが多様な主体により提供され、利用者が多様なサービスを選択可能となる

[ 参考例 ]



出所： 社会保障審議会 介護保険部会（第52回）平成25年11月14日  
資料2「予防給付の見直しと地域支援事業の充実」



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 経営企画部

TEL 03-5713-1611

E-mail ir@care.co.jp



ご清聴ありがとうございました。



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス